

伊藤 ゆきひろの ちょこっとタイム



後援会便り <No.120号> 2021年 3月1日 発行

ごあいさつ



刈谷市議会議員

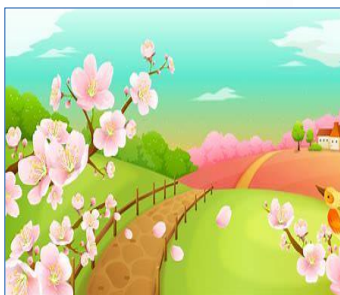
自然は事も無げに新しい季節を迎える準備で忙しく 緑が一斉に芽吹き始めました。

10年前東日本を震撼させた大震災から11度目の春を待つ人々に先月13日 再び悪夢を思い起こさせるような、震度6強の余震。人知では計り知れない自然と地球時間を目の当たりにし、改めて防災意識発揚と被害最小化に向けたまちづくりを念じる次第です。

ところで、新型コロナワクチン輸入量予測が危惧されながらも、ようやく医療従事者から接種が始まり収束への期待が高まる中、コロナ対策のガイドラインに沿い、オリンピック聖火リレーが始まります。

先般のG7でもコロナに打ち勝つ世界の結末の証として開催の決意が支持されましたが、根底となる国際協調を重視する多国間主義を嬉しく思いました。

刈谷市議会では、4日より来年度当初予算審議が始まります。新年度はコロナ禍によって大幅な市税減収が余儀なくされますが、こうした状況下にあっても積極的な予算編成となるよう、不要不急の事業精査に一層注力し、市民サービスの維持向上と持続的発展が遂げられるよう慎重審議に努めて参ります。



【後援会事務所】

刈谷市一里山町金山100番地 (トヨタ車体労働組合内)	
Tel	0566-36-3870
Fax	0566-36-6272
E-mail	itou@bwcom.or.jp
HPアドレス	http://y110.jimdo.com

歳時記

3月 3日 (水) 桃の節句	突如として現れ、人類を恐怖に陥れたパンデミックの脅威から約1年余り、なす術もなく悲嘆にくれた昨春から、ようやくワクチン接種が開始される運びとなりました。多くの知恵や勇気も貰った貴重な経験を、今年活かして参りましょう。
5日 (金) 啓蟄	
7日 (日) 消防記念日	
8日 (月) 国際女性デー	
14日 (日) ホワイトデー	
20日 (土・祝) 春分の日	

伊藤ゆきひろの ちょこっと情報 !!



刈谷 良いトコ ♪



惜しみなく 光の春が溢れる川べりには、可憐な水仙が寒風をものともせず咲き誇っています。その向こうに伸びるのは、刈谷市の上水道橋…さて、ここはどこでしょう？



2/1発行の<No.119>の答えは、野田町の住宅地の一角、フェライト(磁性材料)の父とも呼ばれる加藤与五郎博士の偉業と、母校等に奨学金を贈った遺志を称え 厳かに佇む石碑もあります。

"扇言葉"への招待☆ (Chapter3)

イタリアはメディチ家からフランス王家に嫁いだカトリーヌ王妃が宮廷に導入し、薄絹やレースを施されたり籠甲に金箔が張られた、繊細で優美な扇からは甘美な香りまでも溢れ出し、18世紀ロココ文化の隆盛とともに生まれた華やかなサロンに集う上流階級の、目を見はる衣装で飾り立てた人々を虜にして行きます。

ハプスブルグ家とブルボン家の繁栄により、フランスや隣国オランダで良質な扇が作られ、扇を持つことは淑女のたしなみともなりました。当時、女性から男性に声をかけることははしたないとされたため、時に扇は言葉を代用するものに。

高品質の扇を持つこと自体が、女性の富や権力・品格の象徴でもありましたが正しくエレガントに扱うことができなければ、出自や品格までさらけ出すことになるため、淑女は若い時から扇の正しい持ち方や扱い方・仕草などを学びました。

出会いの機会が非常に限られた当時、コミュニケーションツールともなっていく扇言葉は、扇と表情や仕草で様々な想いを伝えられ 約50種類にもなりました。

その高い人気から、19世紀にはスペイン語で出版され その後英語やドイツ語にも翻訳される程で、洋の東西に関わらず 恋愛にまつわる努力が 垣間見えます。

3月の行事予定

3月 4日 (木) ~8日 (月)	3月定例議会 質問質疑 本会議
10日 (水) ~15日 (月)	各種常任委員会 予算審査委員会
17日 (水)	ユタカ議員協議会幹事会
22日 (月)	予算委員会
23日 (火)	3月定例議会 本会議

"まじめにコツコツ、即行動" 頑張ります!!



2月のフットワーク

2月18日に開会した3月定例議会の初日、本会議にて市長より新年度の施政方針ならびに議案の大綱、また教育長より教育行政方針の所信表明がありました。

【市長 施政方針ならびに当初予算の大綱】(抜粋)

新年度は、新型コロナ感染拡大により市税の大幅減収が見込まれ、大変厳しい財政状況となるが財政調整基金の繰入れ等により、市民の皆様が「元気」に「笑顔」で未来に「希望」を持てるよう、アフターコロナを見据え積極的なまちづくりを進めると述べられた。

(I)	「守ろう！ 安心安全と健康」	誰もが笑顔で安心して生活を送ることができるよう、高齢者の外出支援や介護人材の育成、障害のある方への支援提供の構築、健康づくり施設の増設、また、災害に強いまちづくりとして、堤防の改修や電柱類地中化、避難所環境の充実等を推進。
(II)	「育てよう！ 子どもと未来」	安心して子どもを生み育てられるよう、幼稚園・保育園の開園、子育て不安や高齢者の見守りに3世代同居・近居への支援、多胎児支援の充実、また、スポーツや文化に触れる機会の充実、新しい生活様式への対応として行政のデジタル化等を推進。
(III)	「輝こう！ 暮らしと仕事」	笑顔で暮らし働き続けられるよう、令和8年度完成に向けJR刈谷駅改良設計着手や駅前歩行空間の充実、コロナによる中小企業や飲食店への支援、公共交通や公園の再構築に向けた計画、市内事業者ICT化に向けた人材育成・確保への支援等を推進。

【教育長 教育行政方針】(抜粋)

新年度は第2次教育大綱により、育てたい子ども像「共に生き、未来を創造する子ども」を目指します。子どもたちが喜び、若者が希望を持ち、生涯を通して生き生きと充実した人生を送ることのできる環境をつくって参りますと述べられた。

「学校教育の充実」	(I)	「知」 確かな学力	基礎・基本の確実な習得のため、少人数、TT授業によるきめ細かな指導、新たに導入したタブレット端末を有効活用し、学びの主体性や広がり・深まりを図る学習の推進等。
	(II)	「徳」 豊かな心	道徳教育を通し「命を大切にする心や思いやりの心の育成」子ども達の多様性を理解する「多様な価値観に触れる機会の充実」等を推進。
	(III)	「体」 健やかな身体	コロナ感染防止の新しい「生活習慣の定着」と子ども達の心のケア等の充実を推進。
	(IV)	「礎」	「知・徳・体」を礎に「教育環境の充実」および「学校・家庭・地域の連携強化」等を推進。
「生きがいをもつ生涯学習都市づくり」	(I)	生涯学習の推進	主体的な学習機会の創出と振興を推進。
	(II)	青少年の健全育成	放課後子ども教室及び青少年相談体制の充実。
	(III)	スポーツの普及と振興	スポーツを「する」だけでなく、「みる」「ささえる」スポーツ振興の充実。

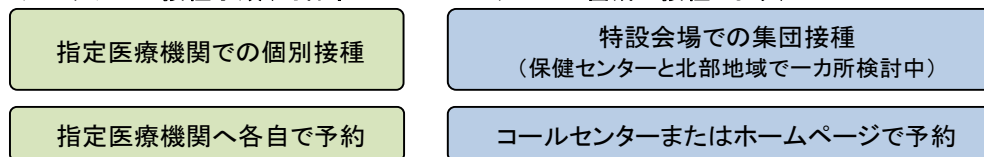
刈谷市 新型コロナウイルス ワクチン接種のお知らせ

刈谷市では、2月8日に「ワクチン接種対策チーム」を設置し、2月19日に接種訓練を実施するなど、ワクチン接種を迅速かつ適切に実施できるよう、準備を進めています。

◆ ワクチン接種に向けたスケジュール (2月28日時点の計画)

接種順位	接種券・予診票 郵送時期	接種時期
医療従事者	—	2月中旬～3月
65歳以上の人 (昭和32年4月1日以前生まれ)	3月下旬	国の示すスケジュールに従い 4月下旬以降、ワクチンの供給 量を踏まえながら順次接種 ※接種対象者は、当面16歳 以上としています。
基礎疾患を有する人	4月から 順次発送	
高齢者施設等の従事者 その他の人(16歳以上65歳未満)		

◆ ワクチンの接種手順(刈谷市では2つのパターンの箇所接種します)



接種の際は、市から郵送された接種券と予診票および本人確認ができる書類(免許書・健康保険書等)を持参ください。予診票は予め必要事項を記入の上、接種会場へおいで下さい。

- * 刈谷市では3月15日コールセンターを開設。 * 指定医療機関又は特設会場の詳細は後日郵送。
- * 接種は無料で、一定期間空け2回接種を受けて下さい(2回分の接種券・予診票が郵送されます)
- * 原則、住民票のある市町村での接種ですが、やむを得ない事情のある方はコールセンターに相談。
- * 介護施設等への入所の方は、当該施設の従事者と同タイミングで接種することもできます。

ユタカクラブ議員協議会 永井グループ研修会報告(自主研修)

研修テーマ：『(株)キャッチネットワークが取り組む地域と行政の連携』

コロナ緊急事態宣言下のため、(株)キャッチネットワークより研修資料を入手し自主研修で実施
＜キャッチのインフラを活用したローカル5G利用のイメージ＞

